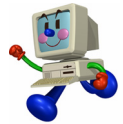


SafetyAnchor Ver1.2

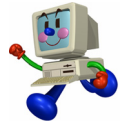
バージョンアップ機能ご紹介



プリンタログ取得方法変更（機能改良）

さらに便利に！

アラーム機能のハンドリング追加（機能改良）



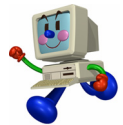
複数一斉リモート操作

放置 PC の電源断機能（機能改良）



さらに詳しく！

統計オプションのバンドル



アクティブ時間を集計



What's New

- ・ **プリンタログ取得方法変更**
 - 従来のバージョンでは SafetyAnchor のプリンタジョブ制御プログラムがプリンタジョブより、プリンタの印刷ログを取得していました。V1.2 からはイベントログからプリンタジョブ情報を取得して印刷ログを取得します。これによりプリンタの接続形態等の諸条件に左右されずに取得設定のみで印刷ログを取得できます。
 - プリンタ制御オプションがインストールされた環境では従来通り SafetyAnchor のプリンタジョブ制御プログラムがプリンタの印刷ログを取得します。
- ・ **アラーム機能のハンドリング追加**
 - 指定アプリケーションが起動した事を検知して SafetyAnchor がそのアプリケーションを強制的に終了することができるようになりました。
 - これまでは一つのアプリケーションにハンドリングは一つしか指定できませんでしたが、複数を選択いただけるようになりました。これにより例えば、「Game.exe が起動したら「ゲームの利用は禁止されています。利用できません。」とメッセージを表示しながらキーボードとマウスをn秒間ロックし、そのアプリケーションを強制終了する」ことができます。
- ・ **複数一斉リモート操作**
 - Ver1.1 から搭載された1対1のリモート操作に加えて、1対nのリモート操作ツールが付属します。
 - ☆ これによりシステムの一斉負荷テストなどの作業量や、精度が従来に比べて改善される事が期待できます。リモート操作対象全台の画面状態を一覧で確認する事ができますので、各 PC の画面確認の為にコンソールから離れる必要がありません。また他の PC と画面遷移が異なってしまったような場合でも他の PC と同調させる為に1対1のリモート操作に切り替えて継続できます。
- ・ **放置 PC の電源断機能**
 - 放置 PC の電源切断機能において、放置とみなす時間にログオン中とログオン前が指定できるようになります。放置とみなす時間に0を指定すると自動電源断機能は働かないので「ログオン前は10分で自動電源断、ログオン中は自動電源断を行わない」等の設定でご利用いただけるようになりました。
- ・ **統計オプションのバンドル**
 - 学生のユーザーID の桁に学部、学科等の所属を表すコードが含まれている場合に、その学部、学科等の所属単位で詳細なレポートの出力が可能です。
 - 統計の精度を上げる為、統計処理に含めないユーザーID を指定できます。
 - 教職員と学生を分離して指定できるため教職員の利用統計も出力できます。
- ・ **アクティブ時間を収集**
 - アプリケーションの起動時間とは別にアクティブ時間を収集します。
 - ☆ 従来までのバージョンではアプリケーションの起動および終了時間から利用時間を得る事ができました。Ver1.2 ではこれに加えてアプリケーションがデスクトップ上でアクティブであった時間の累計を収集します。これにより、より実使用時間の把握が可能となりました。

株式会社 ドリームクラフト

〒556-0005

大阪市浪速区日本橋4-4-3 TNビル6F

Tel.06-6636-4056 Fax.06-6636-4057

<http://www.dream-crafts.com/>

info@dream-crafts.com